

韓国青少年政策研究院と連携した国際的調査研究の推進

【10月15日（日）～17日（火）、平下理事、青少年教育研究センター職員らが韓国訪問】

当機構青少年教育研究センターでは、平成29年10月15日（日）～17日（火）まで、平下理事、明石青少年教育研究センター長、胡霞客員研究員、金客員研究員、山川係員が韓国を訪問し、当機構青少年教育研究センターにおいて実施している4か国（日本・米国・中国・韓国）調査の継続的な実施に向け、韓国のカウンターパートである「韓国青少年政策研究院」との新たな連携関係を構築するための協議を行いました。

また、当機構と連携協定を締結している韓国青少年活動振興院、天安国立中央青少年修練院、ボラメ青少年修練館等の青少年関連施設へ訪問し、韓国の青少年教育の現状や取組、施策等についての意見交換を行いました。



韓国青少年政策研究院にて

（左より4番目が平下理事、その隣 YI CHONG WON 副院長、右から3番目が明石センター長）



韓国青少年政策研究院での協議の様子



韓国青少年活動振興院にて

(集合写真左から3番目に SHIN EUN KYUNG 理事長、平下理事、明石センター長)



天安国立中央青少年修練院にて
(右から2番目が LEE GYO BONG 院長)



(左から3番目が明石センター長、その隣に
PARK SE RA センター長、右隣に平下理事)

ボラメ青少年修練館
インターネット中毒予防相談センター
(I WILL CENTER) にて



(左から3番目が KWON JUN GUN 館長)